

報道関係者各位

障がい者就労支援施設とシステム開発業務委託契約締結

IT人材不足と障がい者就労の2つの課題解決に貢献

システム開発を行う株式会社フリースタイル(本社:名古屋市中区、代表:青野 豪淑)は、障がい者就労支援事業を行う株式会社フローラ(本社:名古屋市中川区、代表:鈴木 智)との間にプログラミング業務委託を行うための基本契約を2022年6月22日に締結しました。



■障がい者×プログラミングが解決できる社会課題

あらゆる分野でデジタル化が進み、IT人材不足は現代の大きな課題となっています。一方で障がい者の就労支援においては軽作業中心・低賃金が一般的となっている現状です。この両課題を解決する障がい者プログラマーの育成および就労実現に向けて、この度業務委託契約を締結するに至りました。

プログラミング業務は軽作業と比較すると高い収入を得ることができ、自立生活を送る上で役立つスキルです。

■取り組みのきっかけ

フリースタイルでは自社社員に対して行っていたプログラミング教育が障がいを持つ人にも応用できるのではないかと考えた元、2017年にいくつかの障がい者支援施設に声をかけプログラミング学習の導入を提案しました。それをきっかけに自身がプログラミングの有識者であったフローラの鈴木代表が中心となり、日本で障がい者プログラマーを100人育てることを目標に「障がい者プログラマー育成会」を立ち上げ、障がいがありながら一般就労を目指す方たちに対するプログラミング学習支援を開始しました。

■プログラマー育成から業務委託契約締結までの経緯

実際に業務を委託できる体制を作るのに、2017年の発足から5年の歳月がかかりました。現在フローラでは17名のカリキュラム受講者が在籍し、うち6名が一定のレベルの業務を行えるスキルを持っています。

障がい者プログラマーが実際に就労することの課題として、就業可能な時間が短い方が多いため緊急対応にに応じられないことや、客先折衝などの窓口業務は負担が大きいことがあります。そうした部分をフリースタイルが補うことで障がいがあってもプログラミング業務を遂行できる体制を作りました。

■今後の展開

年内には今のチームで実際に開発案件を受けて、進めていく中で体制の改善なども行っていきたいと考えています。また、引き続きプログラミング学習支援も行い、3年以内に現在の在籍者全員が業務遂行可能なレベルに達することを目標としています。

今回の契約締結によってようやく計画を具体的行動に移せるスタートラインに立ったこととなります。賛同や協力の輪を広げていくための活動も精力的に行っていきます。

【会社概要】

社名： 株式会社フリースタイル
代表： 代表取締役社長 青野 豪淑(あおの たけよし)
本社所在地： 愛知県名古屋市中区錦 1丁目-5-13 オリックス名古屋錦ビル 9階
URL： <https://freestyles.jp/>
設立年： 2006年9月
資本金： 10,000,000円
従業員数： 150人
事業内容： ゲーム開発、システム開発、IT人材提供

本リリースに関するお問合せ先

株式会社フリースタイル 広報部 川崎 (mobile:090-5104-2058)

※TEL:052-222-3200 FAX:052-222-3209

E-mail: m_kawasaki@freestyles.jp